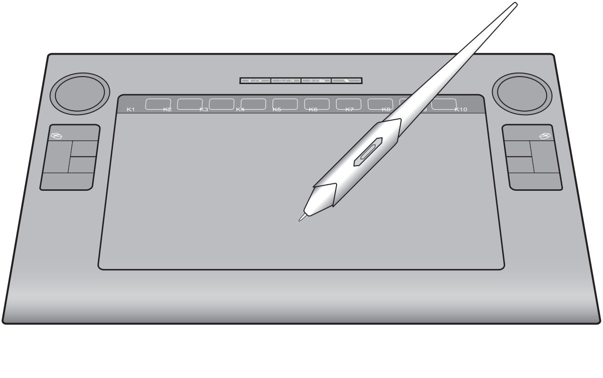
Princeton

Sirius Tablet

PTB-S1 Series

ユーザーズガイド



目次

安全上のご注意

本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。また、本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容が記載されています。
⚠ 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となる可能性がある内容が記載されています。
⚠ 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容が記載されています。

図記号の意味

⚠ 注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）

⃠ 行為を禁止する記号（⃠の中や近くに禁止内容が描かれています。）

❗ 行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

⚠ 危険

⃠ 本製品付属のペンおよび替え芯などを、お子様の手の触れる場所など放置しないでください。誤って飲み込むなどして、大変危険です。

⃠ 人命に直接かかわる医療機器や精密機器などへの使用や、人身の安全に関与する機器、重要なコンピューターシステムなど重大な影響を及ぼす可能性のある機器、高い信頼性が必要とされる機器には使用しないでください。使用環境や使用状況により誤作動を起こす場合があります。

⃠ 電子機器の使用が禁止されている場所では、USB ケーブルをパソコンから抜いて、本製品を使用しないでください。
他の機器に影響を与える場合があります。

⚠警告

発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに使用を中止し、USB ケーブルをパソコンから抜いてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。

内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、ただちに使用を中止し、USB ケーブルをパソコンから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。

浴室等、湿気の多い場所では使用および放置しないでください。
火災、感電の原因になります。

本製品に水を入れたり、濡らしたりしないようにしてください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。

雷鳴が聞こえたら、本機器の使用を中止してください。感電の原因になります。

本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、ただちに使用を中止し、USB ケーブルをパソコンから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。

本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。

本製品を分解、改造しないでください。本製品や接続機器の火災、感電、破損の原因になります。

熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災や故障の原因になります。

USB ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、ただちに使用を中止し、USB ケーブルをパソコンから抜いてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。

USB ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、USB ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、壁や棚などの間に挟み込ませるなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。

USB ケーブルを熱器具の近くや直射日光のあたるところに近づけないでください。コードの皮膜が溶けて、火災の原因になります。

USB ケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせないでください。躓いて転倒したり、怪我や事故の原因になります。

⚠注意

製品に湿り気や液体、異物などが入ると、故障や火災の原因になります。装置周辺には、水や飲み物などを置いてこぼしたりすることがないようご注意ください。

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。

長時間使用しない場合は、安全のために必ずパソコンから、USB ケーブルを抜いてください。

お手入れの際は、安全のために必ずパソコンから、USB ケーブルを抜いてください。

濡れた手で USB ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。

USB ケーブルをパソコンから抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

はじめに

お買い上げありがとうございます。
ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

- ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
- 別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。
- 本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。

主な機能

- 広い読み取り範囲
  10 インチ x 6 インチ（254mm x 152.4mm）の広い読み取り範囲は、より細かな動きを再現します。
- 1024 レベルの筆圧対応※
  1024 レベルの筆圧レベルは、ペンの微妙なタッチを表現します。
- ホットキー搭載
  8 つのホットキーを搭載し、キーボードの [TAB] や [Shift] はもちろん、[Ctrl + N] や [Ctrl + Alt + Shit + S] など複雑な組み合わせのキー操作もワンタッチで操作可能。作業効率を向上させます。
- マクロキー搭載
  10 個のマクロキーを搭載し、ソフトウェアやウェブサイトへのリンクを登録。ペンでタッチするだけでソフトウェアやインターネットに接続可能です。
- タッチパッド搭載
  縦／横スクロール、ズームイン・アウト／ボリュームコントロール、4方向キー／PageUP、PageDown、Home、End の 6 つの操作を指のタッチで操作可能です。
- バッテリーレスペン
  乾電池などのバッテリーが不要なペンを採用しました。
  軽量化により、長時間使用による手の疲労を緩和します。

- 高精度の読み取り分解能
  0.00635mm※の読み取り分解能は、余すことなくペンの動きを再現します。
- 傾き検知機能
  傾き検知機能に対応※し、さらに多彩な表現が可能です。

※ソフトウェアが各機能に対応している必要があります。
※ Windwos Vista または XP に専用ドライバソフトウェアを入れた場合。
ドライバソフトウェアをインストールしない場合は、0.0127mm となります。

動作環境

本製品をご使用になる際、以下の環境および機器が必要です。

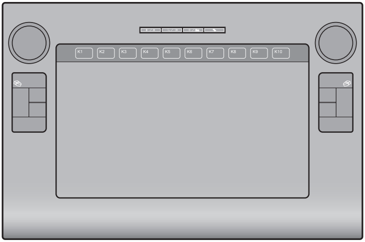
USB ポートおよび CD-ROM ドライブまたは、DVD-ROM ドライブを搭載した Windows パソコンまたは Macintosh

対応 OS

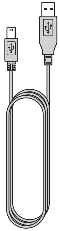
Windows 7 ／ Vista ／ XP（すべて日本語版）
Mac OS X 10.4 以降

付属品

本製品のパッケージ内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



タブレット



USB ケーブル



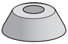
専用ペン



替え芯×2本



替え芯交換用ピンセット



ペンスタンド



Windows／Mac用 ドライバCD-ROM



ユーザーズガイド（本書）

タブレットの準備

注意

Windows XP でご利用のお客様へ

マクロキーマネージャのインストールが完了するまでは、本製品とパソコンを接続しないでください。

HINT

Windows 7／Vista ご利用のお客様は、パソコンに接続してすぐにご使用いただけますが、付属ソフトウェア「マクロキーマネージャ」をインストールしていただくと、より快適なペン入力環境でご使用いただけます。

Windows でご利用の場合

マクロキーマネージャのインストール

付属のドライバ CD-ROM からマクロキーマネージャをインストールします。

1 パソコンの電源を ON にして、付属の CD-ROM を挿入します。

2 インストール画面が自動的に表示されます。「次へ」を押して、インストールを開始します。

起動を確認する画面が表示されたら、「OK」（許可など）を押して実行してください。

3 「完了」を押して、パソコンを再起動します。

「今すぐパソコンを再起動する」に印を付けて、［完了］を押します。

インストールが完了したら、パソコンを再起動してください。

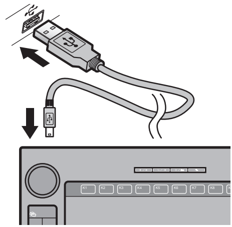


パソコンを再起動すると、
タスクバーに、マクロキーマネージャのアイコンが表示されます。



4 パソコンにタブレットを接続します。

付属のＵＳＢケーブルでパソコンとタブレットを接続します。
初めてタブレットを接続すると、パソコンが自動的に認識をします。



Mac OS でご利用の場合

ドライバのインストール

付属のドライバ CD-ROM からドライバをインストールします。

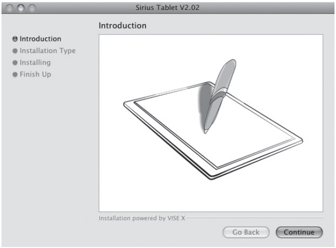
1　パソコンの電源を ON にして、付属の CD-ROM を挿入します。

2　CD-ROM を表示します。

CD-ROM の「Sirius Tablet Vx.xx」アイコンをダブルクリックします。(x.xx にはバージョンが入ります。)
OS の設定によっては、「認証」画面が表示されます。OS に設定されているパスワードを入力してください。



3　「Continue」を押します。



4 「Install」を押して、インストールを開始します。

「Install」を押して、インストールを開始します。



5 「Quit」を押した後、パソコンを再起動してください。

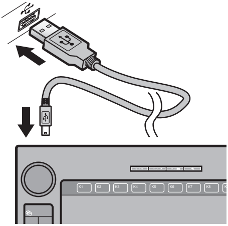
インストールが完了したら「Quit」を押してください。その後パソコンを再起動させてください。



パソコンを再起動すると、アプリケーションに、「FKeyHandlerX」のアイコンが表示され、「FKeyHandlerX」が自動的に起動されます。

6 パソコンにタブレットを接続します。

初めてタブレットを接続すると、パソコンが自動的に認識をします。



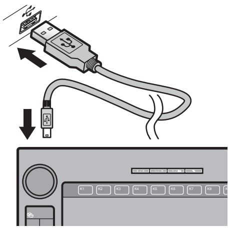
Mac OS で使用する場合のご注意

Mac OS で本製品を使用する場合は、「FKeyHandlerX」が起動していることを確認してください。「FKeyHandelerX」が起動していない場合、本製品を正しく使用することができません。

HINT 通常、ドライバをインストールすると、次回以降パソコンを起動すると自動的に FKeyHandelerX が起動されます。

「FKeyHandlerX」を起動する場合

1 タブレットをパソコンに接続します。



2 [アプリケーション] フォルダを表示します。

[アプリケーション] フォルダを表示します。

↓

「FKeyHandlerX」アイコンをダブルクリックして、ソフトウェアを起動します。

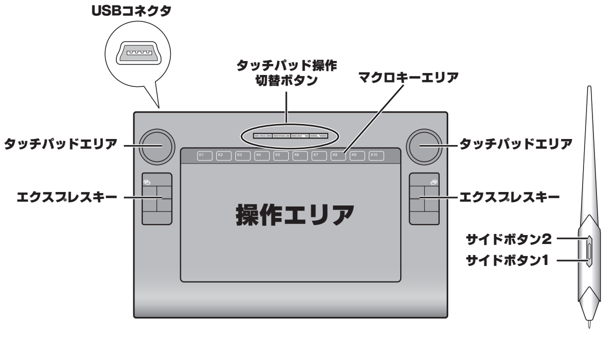


「FKeyHandlerX」が起動している状態で、本製品を使用したタブレット入力を行うことができます。

タブレットの基本操作

> **注意**
>
> ## Mac OS で使用する場合のご注意
>
> Mac OS で本製品を使用する場合は、「FKeyHandlerX」が起動していることを確認してください。「FKeyHandlerX」が起動していない場合、本製品を正しく使用することができません。
>
> 詳しくは、「Mac OS で使用する場合のご注意」（P.14 ）

各部の名称



HINT

「エクスプレスキー」や「サイドボタン」の設定は、タスクバーのアイコンを右クリックして「タブレットの設定」(P.24) から行います。

「マクロキーエリア」の設定は、タスクバーのアイコンを右クリックして『マクロキーマネージャ』から行います。
『マクロキーマネージャ』の詳細は、ソフトウェア付属のヘルプを参照してください。

専用ペンについて

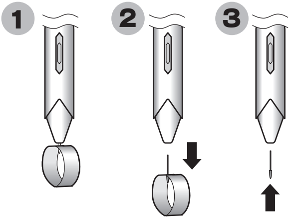
ペン先の交換

ペン先が丸くなってきたら、専用の「替え芯」と交換してください。
ペン先の交換は、付属の替え芯用ピンセットを使用してください。



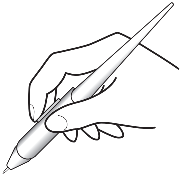
ペン先を交換する場合は、必ず本製品専用の「替え芯」と交換してください。

替え芯のご購入につきましては、弊社ホームページをご覧ください。



ペンの持ち方

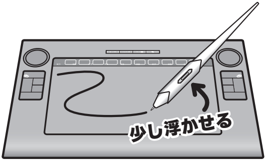
通常のペンと同様に持ちます。



カーソルの移動と操作

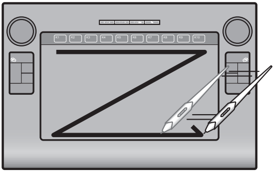
カーソルの移動

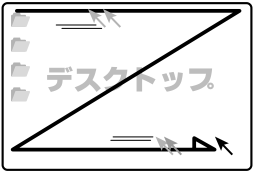
操作エリア内で、ペンを移動させると、パソコン画面上のカーソルが移動します。



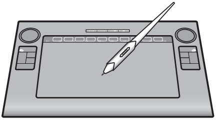
パソコンの画面と操作エリアについて

初期設定では、タブレットの操作エリア（動作モード）とパソコンの画面が同じ範囲（ペンモード）として動作します。

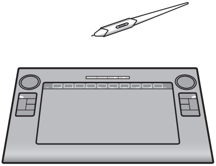




ペンをタブレットの操作エリアの上に移動して、ペンがタブレットの有効範囲にある状態で、ペンを動かすとデスクトップのカーソルが移動して、使用できる状態になります。



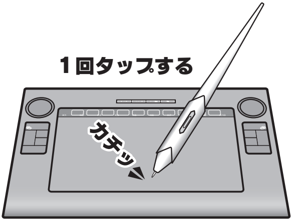
ペンが操作エリアの外に出ると、操作ができなくなります。



クリック

操作エリア内で、ペンを１回タップします。

デスクトップ上のファイルやフォルダを選択することができます。



ダブルクリック

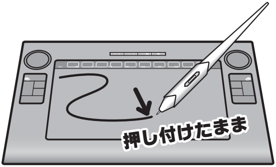
操作エリア内で、ペンを２回続けてタップします。

デスクトップ上のファイルやフォルダを表示することができます。



ドラッグ

操作エリア内で、ペン先をタブレットに押し付けたまま、ペンを移動します。



サイドボタンについて

専用ペンには「サイドボタン」が搭載されています。
このボタンは、ペンの操作を補助するもので、2 つのボタンには「ダブルクリック」や「右クリック」など色々な機能を割り当てることができます。

→「タブレットの設定」（P.24 ）参照

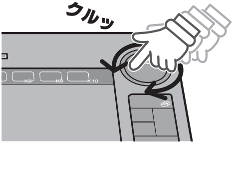
タッチパッドの使い方

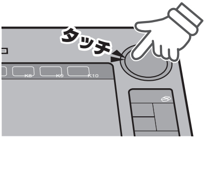
本製品には、操作を快適にするための『タッチパッド』が搭載されています。
タッチパッドのサークルに沿って指を動かすか、タッチすることで、様々な操作を提供します。

操作方法

「操作切替ボタン」で操作を選択して、サークルに沿って指を動かすか、タッチします。

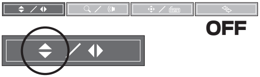




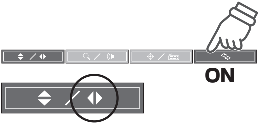


「操作切替ボタン」1つのボタンには、2つの機能が登録されています。一番右にある「←→」ボタンを押すことで、2つの機能を切り替えることができます。

> **注意**　タッチパッドの機能は、左右とも同じ動きです。



この場合、ボタンの左側の印に従って機能します。

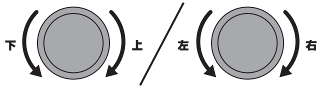


この場合、ボタンの右側の印に従って機能します。



サークルに沿って、指をタッチして動かします。

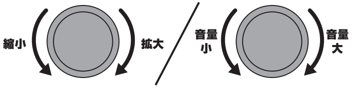
左側：上下のスクロール
右側：左右のスクロール





サークルに沿って、指をタッチして動かします。

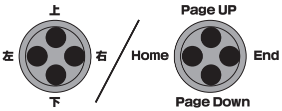
左側：ズーム
右側：音量の調整





上下左右いずれかを、タッチします。

左側：上下左右の移動
右側：PageUP、
　　　PageDown、
　　　Home、End





ボタンの機能を切り替えます。

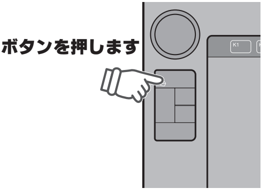
エクスプレスキーの使い方

本製品には、左右計 10 個の『エクスプレスキー』が搭載されています。『エクスプレスキー』には、以下の 3 つの機能があります。

・消しゴム機能
・「Shift」「Alt」「Ctrl」「Tab」等のキーとして使用する
・キーボードマクロを登録／実行する

操作方法

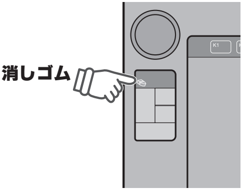
初期設定では､「Shift」｢Alt｣｢Ctrl｣「Tab」キーとして登録されています。
ボタンを押している間、キーボードの「Shift」「Alt」「Ctrl」「Tab」キーと同じように使用することができます。



消しゴム機能

ボタンを押すと対応アプリケーションでペンを消しゴムとして使用することができます。

動作確認済み： Photoshop



注意

削除機能にショートカットが設定されている場合、エクスプレスキーの設定を変更することで消しゴムボタンと同様に使用することが可能です。

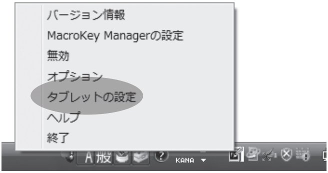
HINT

エクスプレスキーの設定は「エクスプレスキー」(P.29) を参照してください。

タブレットの設定画面（Windows）

タブレットの動作設定を行う場合は、下記の手順でタブレットの設定画面を表示します。

タスクバーの マクロキーマネージャのアイコンを、右クリックします。



［ タブレットの設定 ］をクリックすると、設定画面が表示されます。

画面上部のタブを選択して、設定を行います。



マクロキーについて

本製品は、タブレットの入力やパソコンの操作を補助する『マクロ機能』を搭載しています。
操作エリアのマクロキーをタップするだけで、あらかじめ登録された操作を簡単に実行することができます。

HINT 『マクロキーマネージャ』の詳細は、Windows をご利用の方はソフトウェア付属のヘルプを参照してください。
Mac OS をご利用の方は、「マクロキーの設定（Mac OS）」（P.32 ）を参照してください。

タブレットの設定画面（Mac OS）

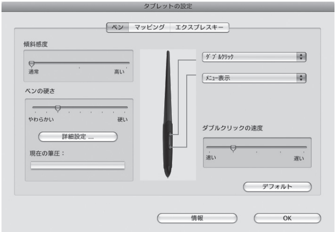
タブレットの動作設定を行う場合は、下記の手順でタブレットの設定画面を表示します。

PenPad を表示する

アプリケーションから「Pen Pad」をダブルクリックすると、「タブレットの設定」が表示されます。



画面上部のボタンを押して、設定を行います。



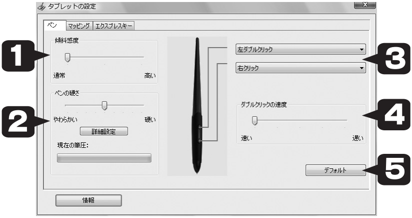
HINT 『マクロキーマネージャ』の詳細は、「マクロキーの設定（Mac OS）」（P.32 ）を参照してください。

タブレットの設定

※画面は Windows Vista の場合です

ペンの設定

［ ペン ］ を選択すると、ペンの感度やサイドボタンの設定画面を表示します。



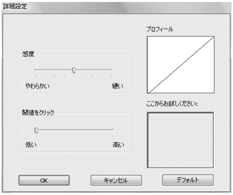
❶ 傾斜感度

ペンの傾斜角度に対するタブレットの感度を設定します。

❷ ペンの硬さ

クリックやドラッグ操作する際に、ペンに加える圧力を調整します。

「詳細設定」ボタンを押すと、ペン感度に関する詳細設定画面を表示します。



「ここからお試しください」の四角いエリアに実際にタッチしながらテストできます。

❸	**サイドボタン 1 サイドボタン 2**	ペンのサイドボタンを押した際に使用する操作を登録します。
❹	**ダブルクリックの速度**	ダブルクリックとして反応する速度を設定します。
❺	**デフォルト**	設定を初期設定に戻します。

マッピング

［ マッピング ］ を選択すると、タブレットの動作モードや作業範囲に関する設定画面を表示します。



❶ **作業領域設定**

画面でタブレットを使用する範囲を設定します。
赤い枠をドラッグして、タブレットとして使用する範囲を任意に設定できます。
タブレットは、画面の設定した範囲内でのみ動作します。

❷ **タブレットの向き**

通常／ 90 度／ 180 度／ 270 度の範囲で設定できます。

❸ モード

タブレットの動作モードを設定します。初期設定では、タブレットの操作エリアとデスクトップの範囲が同じ設定になっています。（ペンモード）

ペンモード（絶対座標）

操作エリア＝デスクトップの範囲として動作

マウスモード（相対座標）

通常のマウス操作と同じ動作

「マウス」に印を付けると、マウスモードの設定画面に変わります。



通常のマウス設定同様に、加速度やスピードを設定します。

❹ モニタ領域

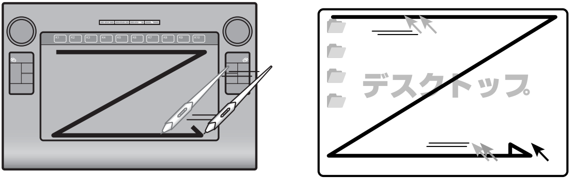
全画面	全画面をタブレットの全領域に設定します。（初期設定）
モニタ	デュアルディスプレイの場合、片方のモニタにタブレットの領域を設定することができます。
一部	作業領域設定している場合、自動的に選択されます。
縦横比を領域に合わせる	作業領域設定している場合、タブレットの操作エリアの縦横比を画面の作業領域の縦横比に合わせます。（この際、タブレットの左下が基点なります。そのため、作業領域の設定によって使用しない操作エリアができます）

❺ デフォルト

設定を初期設定に戻します。

パソコンの画面と操作エリアについて

初期設定では、タブレットの操作エリア（動作モード）とパソコンの画面が同じ範囲（ペンモード）として動作します。



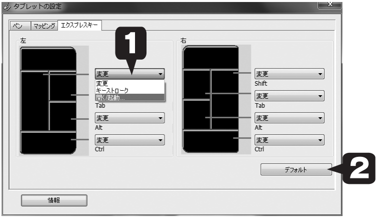
エクスプレスキー

エクスプレスキーについて

『エクスプレスキー』には 3 つの使い方があります。

・消しゴム機能（P.21）<変更できません>
・「Shift」「Alt」「Ctrl」「Tab」キーとして使用する
・キーボードマクロを登録／実行する

タブレット設定画面で、[エクスプレスキー] を選択すると、タブレットの両脇に配置してある『エクスプレスキー』に関する動作設定画面を表示します。

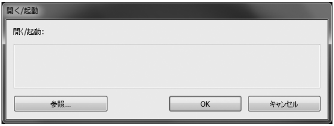


変更する場合は、ドロップダウンリストから「変更」「キーストローク」または「開く / 起動 ...」を選択します。

❶ **変更**	「Shift」「Alt」「Ctrl」「Tab」キーを任意のボタンに設定可能です。
キーストローク	各キーをマクロキーとして使用することができます。あらかじめ操作を登録することで、キーが押された時に登録された操作を自動実行できます。 キーボードから登録したいキー操作を入力してください。 よく使われるキー操作は、右下のプルダウンメニューから選ぶこともできます。

開く / 起動

任意のアプリケーションを選択することにより、アプリケーションを起動することが可能です。



[参照] ボタンを押して任意のアプリケーションを選択し、最後に [OK] ボタンを押します。

❷ デフォルト

設定を初期設定に戻します。

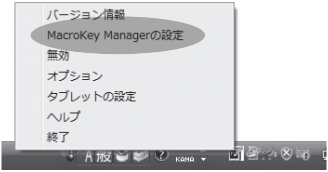
マクロキーについて

本製品は、タブレットの入力やパソコンの操作を補助する『マクロ機能』を搭載しています。
操作エリアのファンクションキー（マクロキー）をタップするだけで、あらかじめ登録された操作を簡単に実行することができます。

マクロキーの設定（Windows）

下記の手順でマクロキーマネージャの設定画面を表示します。

タスクバーの タブレットアイコンを、右クリックします。



[MacroKey Manager の 設 定] をクリックすると、設定画面が表示されます。

『MacroKey Manager』の詳細は、ソフトウェア付属のヘルプを参照してください。

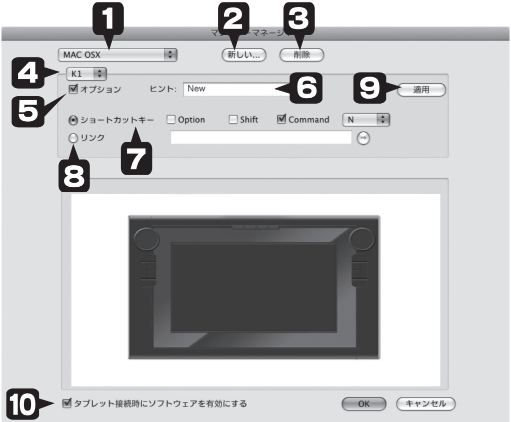


マクロキーの設定（Mac OS）

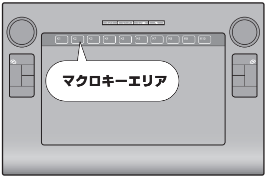
下記の手順でマクロキーマネージャの設定画面（FKeyHandlerX）を表示します。

アプリケーションから「FKeyHandlerX」をダブルクリックすると、「マクロキーマネージャ」が表示されます。





この画面では、タブレットに設定されている「マクロキーエリア」のタップした際に起動する操作を設定することができます。



❶	**マクロキーリスト**	登録されているマクロキーセットが表示されます。 マクロキーは、複数のマクロキーを一つのセットとして登録することができます。 使用するマクロキーセットを選択して、[OK] を押します。 マクロキーセットを新規作成すると、このリストに追加されます。あらかじめ登録されているマクロキーリストは、削除することはできません。
❷	**新しい設定**	マクロキーセットの作成や変更をします。
❸	**削除**	マクロキーセットを削除します。 あらかじめ登録されているマクロキーリストは、削除することはできません。
❹	**マクロキー**	マクロを割り当てるキーを選択します。
❺	**オプション**	チェックを付けると、選択されているマクロキーに操作を登録できます。
❻	**ヒント**	操作エリアのマクロキーにペンを合わせると、デスクトップ上にヒントが表示されます。
❼	**ショートカットキー**	自動実行されるキーを設定します。
❽	**リンク**	起動するアプリケーションを選択します。
❾	**適用**	設定した操作が、マクロキーに登録されます。
❿	**タブレット接続時にソフトウェアを有効にする**	タブレット接続時にソフトウェアを起動する場合は、チェックを付けます。

マクロキーリストの新規作成

設定された複数のマクロキーを一つのファイルにまとめて使用することができます。使用するアプリケーションに応じて、簡単に切り替えることができます。

1 FKeyHandlerX を起動します。

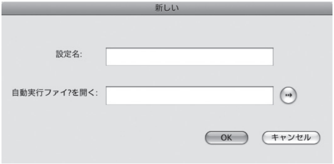
アプリケーションから「FKeyHandlerX」をダブルクリックすると、[Tablet Manager] が表示されます。



2 [新しい設定] を押します。

[新しい設定] を押します。
「設定名」にマクロキーセットの設定名を入力して [OK] を押します。





注意　[自動実行ファイルを開く] の設定項目は、使用できません。あらかじめご了承ください。

3 マクロキーを登録します。

マクロキーを登録します。



■マクロキーにキーボード操作を登録する場合

例：マクロキー「1」に、[Command] [N] ボタンを同時に押す操作を登録

マクロキーの「K1」を選択します。
↓
「オプション」に印を付けます。
↓
「ショートカットキー」のラジオボタンに印を付けます。
↓
「Command」のチェックボックスに印を付けます。
↓
「N」を選択します。
↓
「ヒント」を入力します。
↓
「適用」を押します。



■マクロキーにアプリケーションを登録する場合

例：マクロキー「1」に、[chess] を登録

マクロキーの「K1」を選択します。
↓
「オプション」に印を付けます。
↓
「リンク」のラジオボタンに印を付けます。
↓
参照ボタンを押します。
↓
Finder から「chess」を選択します。
↓
「ヒント」を入力します。
↓
「適用」を押します。

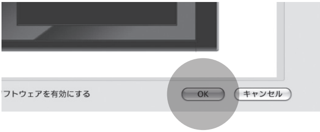




マクロキーセットの保存

各マクロキーを設定したら、[OK] を押して、現在のマクロキーセットを保存します。

保存されたマクロキーリストは「マクロキーリスト」に追加されます。



マクロキーリストを呼び出す

マクロキーリストを呼び出す場合は、「マクロキーリスト」から、呼び出すマクロキーリスト名を選択します。



困った時は

■使用前の質問

? タブレットとマウスの操作性の違いについて

タブレットは、より紙と鉛筆に近い感覚で使用できます。
これはマウスは相対座標なのに対し、タブレットは絶対座標で動作するという違いがあるためです。
マウスに慣れている場合、使い始めは戸惑う場合があるかもしれませんが、利用しているうちにタブレットの使いやすさを実感していただけるはずです。
また、必要に応じて動作モードを変更してください。
(P.17、P.26)

? タブレット本体の上に物をおいても大丈夫ですか？

タブレットは精密な機器です。マウスパッドの代わりとして利用は可能ですが、それ以上の重量物やとがったものなどは載せないでください。また、使用中は強い衝撃を与えないでください。

しばらく使用しないときはUSBポートから取り外して保管してください。湿気や埃の多い場所および高温になる場所での保管は避けてください。

? ドライバがインストールできない

Windowsの場合、管理者権限でログインしている必要があります。公共のスペースなどの場合、制限されている場合があります。

■操作に関する質問

タブレットが使えない／カーソルが動かない

パソコンに正しく本体が接続されているかご確認ください。接続されると LED が青く点滅します。（P.10）

タブレットを PC 本体の USB ポートに挿して確認してください。USB ハブ経由の場合は動作しないことがあります。
Macintosh の場合も、キーボード脇の USB ポートではなく、PC 本体の USB ポートで動作確認してください。

ドライバを一度アンインストールしてから再度インストールしてみてください。
他のタブレットのドライバがインストールされている場合は、アンインストールしてからドライバをインストールしてください。

Macintosh の場合は、FKeyHandlerX が起動しているか確認してください。（P.14）

ペンをタブレット本体から離しすぎると正しく動作しません。（P.17）

サイドボタンが正しく動作しない

正しくタブレットの設定が行われているか確認してください。（P.24）

ペンを本体から離しすぎると正しく動作しません。（P.17）

ペンの動作が遅い

パソコンの環境によっては、動作が若干遅くなる場合があります。 必要のないソフトウェアを停止することにより改善する場合があります。お試しください。

エクスプレスキー、タッチパッド、マクロキーマネージャの使い方がわからない

エクスプレスキーについて（P.21）

タッチパッドについて（P.19）

マクロキーマネージャついては、マクロキーマネージャをインストール後、タスクトレイに表示されるアイコンを右クリックし、ヘルプをクリックしてください。
なお、ヘルプを参照するためには Adobe Reader が必要になります。
Adobe Reader は http://www.adobe.com/jp/products/reader/ からダウンロードすることが可能です。

■その他の質問

? 消しゴム機能はありますか？

一部のアプリケーションでは、エクスプレスキーの消しゴムボタンを押している間は、ペンを消しゴムとして使用することができます。非対応のアプリケーションで描画した画像などを削除する場合は、削除の設定にしてから操作を行ってください。（P.21）

マクロキーやエクスプレスキーに、頻繁に使う操作を登録しておくと便利に使用できます。

? ペンを失くしてしまいました

付属品の一部は別途、販売予定となっております。詳しくはホームページ（http://www.princeton.co.jp/index.html）をご確認ください。

その他の良くあるご質問について

製品について良くあるご質問を紹介しています。
http://www.princeton.co.jp/support/faq/

最新の製品情報や対応情報を紹介しています。
http://www.princeton.co.jp/

テクニカルサポート

http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html

電話：03-6670-6848
※つながらない場合は、e-mail でのお問い合わせもご利用ください

受付：月曜日～金曜日の 9：00 ～ 12：00、13：00 ～ 17：00
（祝祭日および弊社指定休業日を除く）

製品仕様

読み取り範囲	10 インチ× 6 インチ （254mm × 152.4mm）
読み取り分解能	0.00635mm ※ 1
読み取り精度	0.25mm
傾き検知	+/-45 レベル
読み取り速度	190rps
筆圧レベル	1024 レベル
対応機種※ 2	USB ポート、CD-ROM ドライブまたは、DVD-ROM ドライブを標準搭載した Windows パソコンまたは、Macintosh
対応 OS	Windows 7 / Vista / XP（すべて日本語版） Mac OS 10.4 以降
外形寸法	W390 × D265 × H14 (mm)
質量	約 1050g（USB ケーブル含まず）

※ 1　Windows Vista または XP に専用ドライバソフトウェアを入れた場合。ドライバソフトウェアをインストールしない場合は、0.0127mm となります。

※ 2　パソコンに標準搭載されている USB ポートに接続してご利用ください。USB ハブでの使用はサポートしておりません。

すべてのパソコン環境での動作を保証するものではありません。

お手入れ

本製品のお手入れは、接続されているケーブル類を全て取り外し、湿気や水気の無い場所で行ってください。

・本製品の汚れのふき取りは､乾いたやわらかい布で行ってください。

・ひどい汚れなどをふき取る場合は、中性洗剤を水で薄めやわらかい布に付けて､固く絞ったあとふき取ってください。絶対にシンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

ユーザー登録について

弊社ホームページ にて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ 「ユーザー登録」

http://www.princeton.co.jp/support/top.html

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。

※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

サポートについて

●保証印欄に必要事項をご記入ください

保証印欄は本製品パッケージ裏面にございます。販売店による「販売店名」「お買い上げ日」の記入がされていることを確認してください。販売店より保証書シールが発行されている場合は、そのシールを保証印欄にお貼りください。
その他、必要事項をご記入の上、本書と一緒に大切に保管してください。
パッケージは、製品の輸送時に使用しますので、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げ日から 1 年

●修理を依頼される場合

本書の記載を再度ご確認ください。それでも改善されない場合は、販売店または弊社「テクニカルサポートセンター」までご連絡ください。

保証期間内の修理につきましては、「保証既定」に従い修理を行います。製品の修理には保証書が必要です。

保証期間外の修理につきましては、有料にて修理させていただきます。販売店または弊社「テクニカルサポートセンター」までご相談ください。

●その他サポートに関するお問い合わせ

弊社「テクニカルサポートセンター」までご連絡ください。
http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html

電話：03-6670-6848
※つながらない場合は、e-mail でのお問い合わせもご利用ください

受付：月曜日～金曜日の 9：00 ～ 12：00、13：00 ～ 17：00
（祝祭日および弊社指定休業日を除く）

製品保証に関して

・万一、製品のご購入から1年以内に製品が故障した場合は、弊社による故障判断完了後、無償にて修理/製品交換対応させていただきます。修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものと致します。
・保証の対象となる部分は製品部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
・本製品の故障また使用によって生じた損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
・当社は商品どうしの互換性問題やある特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、黙示的にも明示的にもいかなる保証も行なっておりません。また販売した商品に関連して発生した下記のような障害および損失についても、当社は一切の責任を負わないものといたします。
・一度ご購入いただいた商品は、商品自体が不良ではない限り、返品または交換はできません。対応機種間違いによる返品はできませんので予めご了承下さい。

This warranty is valid only in Japan

免責事項

■保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となります。

・保証書のご提示がない場合、または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
・設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷。
・輸送・落下・衝撃など、お取り扱いが不適切なために生じた故障・損傷。
・お客様の責に帰すべき事由により生じた機能に影響のない外観上の損傷。
・火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天地異変、異常電圧などにより生じた故障・損傷。
・接続しているほかの機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷。
・お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障・損傷。
・お客様の故意または重過失により生じた故障・損傷。
・取扱説明書記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
・弊社もしくは弊社指定の保守会社以外で本製品の部品交換・修理・調整・改造を施した場合。
・譲渡などより製品を入手した場合。

■お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接、間接の損害、HDD等記憶媒体のデータに関する損害、逸失利益、ダウンタイム（機能停止期間）、顧客からの信用、設備および財産への損害、交換、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムのデータ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用（人件費、交通費、復旧費）等、一切の保証は致しかねます。 またそれらは限定保証の明記がされていない場合であっても（契約、不法行為等法理論の如何を問わず）責任を負いかねます。

■製品を運用した結果の他への影響につきましては一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

■購入された当社製品の故障、または当社が提供した保証サービスによりお客様が被った損害（経済的、時間的、業務的、精神的等）のうち、直接・間接的に発生する可能性のあるいかなる逸失利益、損害につきましては、当社に故意または重大なる過失がある場合を除き、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された弊社製品などの価格を超えて責任を負うものではありません。

製品修理に関して

・保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社までの送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所にご送付させて頂きます。

・動作確認作業中及び修理中の代替品・商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。

・お客様に商品が到着した日から1週間以内に、お客様より当社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社側の認定がなされた場合にのみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。

・修理品に関しては「製品保証書」を必ず同梱し、下記「お問い合わせについて」に記入された住所までご送付ください。

・製造中止等の理由により交換商品が入手不可能な場合には同等品との交換となります。

・お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料を頂く場合がございますので予めご了承下さい。

・お客様の御都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び運送料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承下さい。

・サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付頂いた場合で、症状の再現性が見られない場合、及び製品仕様の範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承下さい。

修理／お問い合せについて

■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先

テクニカルサポート

〒101-0032　東京都千代田区岩本町3-9-5　K.A.I.ビル 3F　プリンストンテクノロジー株式会社　テクニカルサポート課

TEL：03-6670-6848 (受付:月曜日から金曜日の 9:00〜12:00、13:00〜17:00 祝祭日および弊社指定休業日を除く)

Webからのお問い合わせ：http://www.princeton.co.jp/support/top.html

MEMO

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の著作権はプリンストンテクノロジー株式会社にあります。
本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。
本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
本書ではTM ®は明記しておりません。
本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。
あらかじめご了承ください。

最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて
最新の製品情報や対応情報を紹介しております。

URL http://www.princeton.co.jp/

プリンストンテクノロジー株式会社

2009年 11月 第1版

プリンストン テクノロジー株式会社